

ルミナ

Lumina

ベーシックな4色と屋内外で使える3つのテクスチャーはあらゆるシーンに寄り添います。

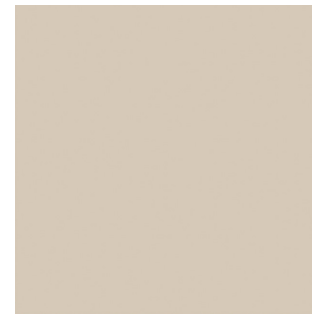


LR6001,LR6002

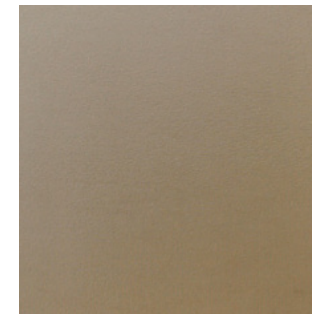


LR6005,LR6009

カラーバリエーション



LR6001 磨 / LRB6001 マット
LRV6001 ラフ



LR6002 磨 / LRB6002 マット
LRV6002 ラフ

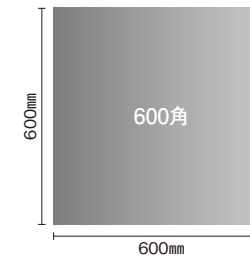


LR6005 磨 / LRB6005 マット
LRV6005 ラフ

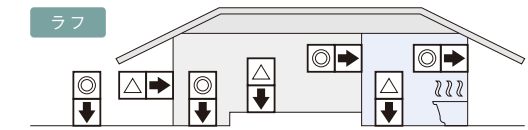
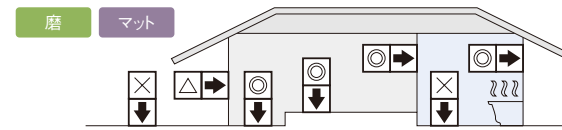


LR6009 磨 / LRB6009 マット
LRV6009 ラフ

サイズバリエーション



LRB6002



BI類・無釉 耐凍害

形状名	品番	仕上げ	設計価格	実寸法	必要枚数	入数・重量
600角	LR6001	磨	¥8,600/m ² [¥3,127/枚]	600×600×9.5mm		
	LR6002					
	LR6005					
	LR6009					
	LRB6001	マット	¥8,200/m ² [¥2,982/枚]	600×600×10mm	2.75枚/m ²	4枚/ケース・31kg
	LRB6002					
	LRB6005					
	LRB6009					
	LRV6001	ラフ		600×600×10.5mm		
	LRV6002					
	LRV6005					
	LRV6009					

品質上・使用上の注意

- 磨き面は表面を研磨した後、表面に出来た細孔を保護剤で埋めながら光沢が出るように磨き仕上げをしています。
- 磨き面は光の反射具合によって、タイル表面に霞(もや)がかかったように見える場合があります。
- 酸性及びアルカリ性の薬品の使用はお控えください。艶落ちする恐れがあります。
- 磨き仕上げ・マット仕上げは水濡れする床では滑りやすくなりますのでご注意ください。
- 寸法加工した商品ではありますが、寸法には多少の誤差があります。標準目地幅3mm～5mm以上を確保してください。
- 製造上、表面に端反り・波形反りがあります。規格基準内の僅かな凹凸でも光による陰影で強調される場合があります。ご理解の上、ご採用ください。
- ロット、サイズによって色が異なる場合があります。張り分けにはご注意ください。
- 二層(ダブルチャージ)製品のため、巾木として使用される場合はP.29の「コバ張付加工」「コバペイント加工」を推奨します。また、注文品(板、巾木)として人工大理石のサンプルもご用意しておりますのでお問い合わせください。
- タイル裏面に焼成時に残るアルミナや保護剤除去の粉等が付着している場合がありますのでご注意ください。

施工上の注意

- 壁への施工は必ず接着剤張りで施工してください。モルタルでの施工は避けてください。必要に応じ安全のため、落下防止対策「NCリベット金具」(P.140)を行ってください。接着剤はセメダイン(株)・タイルエースF(P.142)、EP1000(P.156)、(株)大建化学:ネオビタ#マンテン(P.156)を推奨します。
- 屋内壁への施工は「部分弾性接着剤張り工法」(P.142～143)を推奨します。
- 屋外壁への施工は、「NC新ビームハール工法」(P.147)を推奨します。
- 屋内床への施工は「改良圧着張り工法」「全面接着剤張り工法」(P.131)、「NCフィックスプラス工法」(P.134～135)を推奨します。
- 【目地】
- 淡い色のタイルには濃い色(黒、濃灰等)の目地材は使用しないでください。
- 目地残りがシミになる場合がありますのでタイル表面の目地材を拭き残さないようにしてください。
- 【養生】
- 磨きタイルを養生する場合は張付材(接着剤・張付モルタル・セメントペースト)、目地材が十分に硬化・乾燥してから行ってください。特に、十分乾燥させずにビニールシートやプラダン(プラスチック段ボール)等で、密閉するような養生をした場合、乾燥前の目地材のアルカリ成分とタイル表面の光沢用保護剤とが反応し艶落ちする恐れがあります。(特に梅雨時期、雨天時は十分気をつけてください)
- 粘着力の高い養生テープは粘着成分が磨きタイルの保護剤を剥離させますので使用しないでください。粘着力の低いマスキングテープ等でも長時間の張り付けは避けてください。

メンテナンス

- P.151をご参照ください。
- ※施工後のクレームはお受けできませんのであらかじめご了承ください。
- ※輸入品につき、ご発注の際には在庫と納期をご確認ください。なお、予告なしに仕様の変更や生産中止となる場合があります。

タイル

ルミナ